

(様式第2号)

団体概要書

団体の名称	プロGRESS奈良
団体所在地	奈良県奈良市西大寺国見町 1-2-507
活動の開始年月	2013年 6月
法人格	・あり・申請中・ <input checked="" type="radio"/> (該当するものに○印をつけてください)
認証・許可年月日	年 月 日 所轄:
活動分野 (主なもの3つ程度までに○をつけて下さい)	1. 保健・医療 2. <input checked="" type="radio"/> 3. <input checked="" type="radio"/> 4. まちづくり 5. 観光の振興 6. 農山漁村の振興 7. 中山間地域の振興 8. 学術 9. 文化・芸術 10. <input checked="" type="radio"/> 11. 環境の保全 12. 動物愛護 13. 災害救援 14. 地域安全活動 15. 人権・平和 16. 国際協力・交流 17. 男女共同参画 18. 子どもの健全育成 19. 子育て支援 20. 情報化社会の発展 21. 科学技術 22. 経済活動の活性化 23. 職業能力・雇用機会 24. 消費者の保護 25. 団体の連携・支援 26. その他 ()
主な活動対象地域	奈良県内、全国
現在の活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・チーム練習 (月に2、3回) ・練習試合や大会への遠征 ・地域のイベントでの啓発活動 ・地域の子ども達を対象とした体験学習会の企画および受け入れ ・障がい者を対象とした競技の体験会の開催 ・SNSやチラシ等での競技の普及活動、チームの輪の拡大 など <p>個人会員数 10人 : 団体会員 団体 : 専従職員 人</p>
これまでの活動実績 (行政や企業、他団体との協働事業実績を含む)	<ul style="list-style-type: none"> ・全国大会への出場 ・地域の小学校や専門学校での電動車椅子サッカー体験会 (年3回) ・スポーツクラブのジュニアチームとの交流会 ・電動車椅子サッカー関西ブロック主催大会を主管として開催 ・奈良県電動車椅子サッカー協会主催行事への協力 (年2回) ・初級 障害者スポーツ指導員養成講習会への協力 など
寄附者へのPR (寄附を活用して取り組みたい活動内容)	<p>電動車椅子サッカーチーム『プロGRESS奈良』は奈良県内を拠点にパワーチェアフットボールを通じて、常に向上心を持ち、人として互いに成長し合いながら地域貢献や競技の普及と発展を目的として、平成25年6月に誕生しました。</p> <p>電動車椅子サッカーは重度の障がい者も参加できるスポーツです。さらに、スピード感や迫力があり、観戦者も楽しめます。活動を通じて、障がい者の健康増進、体力向上、ストレスの低減、自己の可能性の追求、仲間作りから豊かな生活の実現等に繋がります。</p> <p>ボランティアやサポーターと共に、全国大会優勝を目指して日々奮闘する中で、ノーマライゼーションの推進に貢献しています。</p>

受付番号

いただいたご寄付は、活動での新型コロナウイルス感染症の拡大防止、地域での啓発活動や体験会・交流会、情報発信の費用に活用をさせていただき、今まで以上に発展していきます。

プログレス奈良 部則

(名称)

第1条 本部は名称をパワーチェアフットボールクラブ「プログレス奈良」とする。

(目的)

第2条 本部は、チーム全員がパワーチェアフットボールを通じて、常に向上心を持ち、人として互いに成長し合いながら、地域貢献するとともに、競技の普及と発展を目的とする。

(部員の構成)

第3条 本部の部員は、選手・スタッフ・サポーターで構成する。

(部署)

第4条 本部は、次の部署を置く。

1. 運営部…チーム運営を行う。(選手・スタッフ)
2. 執行部…競技に関する執行。(選手・スタッフ)

※その他、本部の活動に協力及び援助をする「サポーター(団体を含む)」を置く。

(役員及びその任務)

第5条 本部に次の役員を置く。

代 表 1名…本部の代表者(事務局)として、活動を統括する。幹事を兼務する。

副代表 1名…代表の補佐、及び代行を行う。幹事を兼務する。

会 計 1名…本部部費の徴収並びに会計全般を行う。

総 務 1名…練習場所の確保を行う。書類の作成や管理を行う。

広 報 1名…HPの作成・管理を行う。窓口用メールの管理。

幹 事 2名…「日本電動車椅子サッカー協会」・「奈良県電動車椅子サッカー協会」並びに「関西電動車椅子サッカー連絡会」の会議に出席する必要がある場合、その会議に出席する。

監 事 1名…業務執行の状況の監査を行う。

(役員任期)

第6条 役員任期は、選出から二年間とする。(再任可)

但し、役員本人が役割を続けることが困難になった場合の辞任については、他の役員が協議した上で、これを認めることができる。

欠員が生じた場合は、臨時総会で後任を決定する。

(活動)

第7条

1. 練習

三ヶ月以上参加できない場合には、代表へ休部届を提出すること。

但し、その期間中であっても参加可能な場合は、代表へ連絡し参加できる。

2. 試合

「日本電動車椅子サッカー協会」・「奈良県電動車椅子サッカー協会」並びに「関西電動車椅子サッカー連絡会」主催の試合には、基本的に出場する。

3. 普及活動及びその他

本部が必要と位置づける各行事には、積極的に参加しなければならない。

(総会)

第8条

1. 本部の総会は、選手・スタッフで組織する。

2. 代表は、通常総会を、毎年1回新会計年度開始以後2ヵ月以内に開催しなければならない。

但し、臨時総会が必要と代表が判断した時は、召集し開催する。

総会の会議は、部員の半数以上が出席しなければならない。

総会の議事は、出席部員の過半数で決する。

総会を招集するには、少なくとも会議を開く日の1週間前までに、会議の日時、場所および目的を示して、部員に通知を発しなければならない。

3. 総会の議長は、代表が務める。

4. 次の各号に掲げる事項については、総会の決議を経なければならない。

(1) 役員選出(2年に1回)

(2) 収支決算および活動報告

(3) 収支予算および活動計画

(4) 部則の制定、変更または廃止

(5) その他本部の活動に関する重要事項

5. 各部員は、1個の議決権を有する。尚、部員は、書面または代理人によって議決権を行使することができる。出席できない部員は、委任状を提出すること。尚、無断

欠席の場合は議決に従わなければならない。

6. 総会の議事については、議長は、議事録を作成しなければならない。尚、議事録には、議事の経過の要領およびその結果を記載し、議長および議長の指名する2名の総会に出席した部員がこれに署名押印しなければならない。

(支出入及び費用負担)

第9条

1. 収入

- ① 部員は入部後、毎月定められた金額を部費として納めなければならない。
但し、活動を休止している期間も、月額五割の部費を納めなければならない。
尚、退会する場合は、その年度の六カ月分に不足する額を納める。
- ② 部費の金額は、選手部員月額2,500円・スタッフ部員年額6,000円
(月額500円)
- ③ 部費を変更する場合は、総会で決定する。
- ④ サポーターの年会費 1口 1,000円
- ⑤ 補助金・サポーター並びに部員の寄付金。
※部費は、選手とスタッフを兼任する場合は、選手を優先する。

2. 支出

- ① 「日本電動車椅子サッカー協会」並びに「奈良県電動車椅子サッカー協会」に拠出する会費。
- ② 「日本電動車椅子サッカー協会」・「奈良県電動車椅子サッカー協会」並びに「関西電動車椅子サッカー連絡会」が主催する試合について、参加費等の費用
- ③ 本部が活動することに必要な費用。

3. 慶弔費

慶弔費の支出は、部員（選手・スタッフに限る）に直接関係する下記の事柄について行う。

- 1) 結婚祝金
- 2) 出産祝金
- 3) 弔慰金
- 4) 特別に必要と認められる事柄

(活動並びに会計年度)

第10条 本部の活動年度は4月1日より翌年3月31日とするが、会計年度は1月1日より翌年12月31日までとする。

(会計報告)

第11条 代表は、毎会計年度の収支決算案を監事の会計監査を経て、通常総会に報告し、その承認を得なければならない。

(その他)

第12条 本部則に該当しない重要事項については部員で協議する。

(付則)

1. 本部則は、2019年1月1日から効力を発する。

プログレス奈良 令和1年度会計報告

月	日	部門	勘定科目	摘要	収入	支出	残高
1	1	活動部門	繰越金	前年度繰越金	98,039		98,039
		サポーター部門	繰越金	前年度繰越金	119,577		217,616
	13	活動部門	研修費	審判講習会受講料		2,000	215,616
	20	活動部門	会場代	福祉パーク利用料		3,750	211,866
2	3	活動部門	部費	選手1・2月分	5,000		216,866
		活動部門	部費	選手1～12月分	30,000		246,866
		活動部門	部費	選手1～3月分	7,500		254,366
		活動部門	会場代	福祉パーク利用料		3,750	250,616
	17	活動部門	会場代	福祉パーク利用料		3,750	246,866
	22	活動部門	慶弔費	電報		2,700	244,166
3	3	活動部門	会場代	福祉パーク利用料		3,750	240,416
		活動部門	部費	選手3月分	2,500		242,916
	16	活動部門	保険料	スポーツ保険料		11,538	231,378
	17	活動部門	登録費	奈良県障害者スポーツ協会会費		2,000	229,378
		活動部門	部費	部費 スタッフ	6,000		235,378
		活動部門	部費	部費 スタッフ	6,000		241,378
		活動部門	部費	部費 スタッフ	6,000		247,378
	19	活動部門	登録費	JPFA登録費		50,000	197,378
4	7	活動部門	部費	選手4月分	2,500		199,878
		活動部門	部費	選手4月分	2,500		202,378
	16	活動部門	消耗品費	ラインテープ		2,309	200,069
	25	活動部門	保険料	スポーツ保険料	800		200,869
	27	活動部門	保険料	スポーツ保険料(追加分)		4,388	196,481
5	5	活動部門	部費	選手5月分	2,500		198,981
		活動部門	部費	選手4・5月分	5,000		203,981
	25	活動部門	部費	部費 スタッフ	6,000		209,981
		活動部門	消耗品費	カラーコーン(5/5分)		756	209,225
		活動部門	消耗品費	カードケース(5/6分)		432	208,793
6	2	活動部門	部費	選手6月分	2,500		211,293
		活動部門	部費	選手4月分	2,500		213,793
	3	活動部門	保険料	スポーツ保険料(追加分)		1,988	211,805
	7	活動部門	登録費	JPFA登録費(追加分)		24,000	187,805
		活動部門	エントリー費	選手権大会		35,000	152,805
		活動部門	支払手数料	送金手数料		123	152,682
		サポーター部門	サポーター会費	サポーター会費	15,000		167,682
	16	活動部門	部費	選手5・6月分	5,000		172,682
7	14	活動部門	部費	選手6・7月分	5,000		177,682
		活動部門	部費	選手5月分	2,500		180,182
8	4	活動部門	会場代	福祉パーク利用料		3,750	176,432
	18	活動部門	部費	選手7・8月分	5,000		181,432
		活動部門	部費	選手7・8月分	5,000		186,432
		活動部門	交際費	手土産代		756	185,676
9	1	活動部門	会場代	福祉パーク利用料		3,750	181,926
10	31	サポーター部門	サポーター会費	サポーター会費	120,000		301,926
11	14	サポーター部門	サポーター会費	サポーター会費	1,000		302,926

12	22	活動部門	部費	選手9~12月分(10・11月休部)	7,500		310,426
		活動部門	消耗品費	ラインテープ		1,919	308,507
		活動部門	会場代	福祉パーク利用料		3,810	304,697
		活動部門	部費	選手8~12月分	12,500		317,197
		活動部門	部費	選手9~12月分	10,000		327,197
		活動部門	会場代	福祉パーク利用料(9/29分)		3,750	323,447
		活動部門	会場代	福祉パーク利用料(10/13分)		3,810	319,637
		活動部門	会場代	福祉パーク利用料(11/17分)		3,810	315,827
		活動部門	会場代	福祉パーク利用料(12/8分)		3,810	312,017
		活動部門	エントリー費	チャレンジカップ(9/28分)		8,000	304,017
		活動部門	エントリー費	サラダパンカップ(10/26分)		2,500	301,517
		サポーター部門	販売促進費	グッズ作成費(7/8分)		5,463	296,054
		サポーター部門	印刷製本費	チラシ印刷料金(12/8分)		5,874	290,180
		活動部門	雑収入	スポーツ指導員養成講座(12/15)	5,747		295,927
		活動部門	雑収入	スポーツ指導員養成講座(12/15)	647		296,574
12	27	サポーター部門	サポーター会費	サポーター会費	7,000		303,574

プロGRESS奈良会計報告

令和1年(平成31年)1月1日～令和1年12月31日

部門	勘定科目	金額	小計
《収入の部》 活動部門	部費	139,000	
	寄付金	-	
	助成金	-	
	事業収益	-	
	雑収入	6,394	
	保険料	800	
	-	-	146,194
サポーター部門	寄付金	-	
	サポーター会費	143,000	
	雑収入	-	
	保険料	-	
	-	-	143,000
収入計			289,194
《支出の部》 活動部門	消耗品費	5,416	
	会場代	41,490	
	研修費	2,000	
	登録費	76,000	
	エントリー費	45,500	
	保険料	17,914	
	交際費	756	
	販売促進費	-	
	通信運搬費	-	
	慶弔費	2,700	
	支払手数料	123	
	雑費	-	
	印刷製本費	-	
		-	-
サポーター部門	消耗品費	-	
	会場代	-	
	研修費	-	
	登録費	-	
	エントリー費	-	
	保険料	-	
	交際費	-	
	販売促進費	5,463	
	通信運搬費	-	
	慶弔費	-	
	支払手数料	-	
	雑費	-	
印刷製本費	5,874		
	-	-	11,337
支出合計			203,236

《前年度繰越金》			
活動部門	繰越金	98,039	
サポート部門	繰越金	119,577	
前年度繰越金計			217,616
經常収支差額			85,958
次期繰越額			303,574

【平成31年（令和1年）活動報告】

- 1月13日 新規審判資格取得講習会（県営福祉パーク）
- 2月7日 青翔中学校との交流授業への参加（青翔中学校）
- 3月3日 練習試合（県営福祉パーク）
- 3月24日 まほろばフェスタ（県営福祉パーク）
-
- 5月25日 奈良県電動車椅子サッカー協会 第4回定期総会
（奈良県心身障害者福祉センター）
- 5月26日 練習試合（長居障害者スポーツセンター）
- 7月20日 練習試合（岡山市障害者体育センター）
- 7月28日 練習試合（ファインプラザ大阪）
- 8月18日 合同練習会 大阪ローリング大会
（大阪市長居障がい者スポーツセンター）
-
- 9月28日 第3回チャレンジカップ（アミティ舞洲）
- 10月26日 第3回サラダパンカップ（滋賀県湖北体育館）
- 10月27日 練習試合（奈良県心身障害者福祉センター）
- 11月2日～3日 日本電動車椅子サッカー選手権大会 2019
（小笠山総合運動公園 エコパアリーナ）
- 12月8日 練習試合（県営福祉パーク）
- 12月15日 初級障害者スポーツ指導員養成講座への協力
（奈良県心身障害者福祉センター）
- 12月22日 練習試合（県営福祉パーク）

【チーム練習】

年間17回